

三菱照明制御器  
連続調光LED照明器具用信号制御調光器



形名 **DEP1005**

**施工・取扱説明書**

(お客さま・施工者さま向け)

このたびは三菱照明制御器をお買い上げいただきありがとうございました。

この施工・取扱説明書は三菱照明制御器「連続調光LED照明器具用信号制御調光器 DEP1005」の施工及び取扱いについて記載しております。よくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 据付工事は、本紙をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- お読みになった後は、お客さまに必ず本紙をお渡しください。
- お客さまは、いつでも見られる所に保管し、移設、交換の時は工事される方に、またお使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになるお客さまにお渡しください。

図記号の意味は次のとおりです。



**1 安全のために必ず守ること**

- 次の注意事項は、安全に関する重大な内容であるため、必ず守ってください。



**警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

<p>禁止</p>	改造・修理はしない。 感電、火災等の原因となります。	<p>禁止</p>	本器を布や紙など燃えやすい物で覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
	本器の隙間や穴に金属類を差し込まない。 感電、火災等の原因となります。		<p>厳守</p>
	電源を入れたまま本器の据付け工事、お手入れをしない。 感電の原因となります。		



**注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

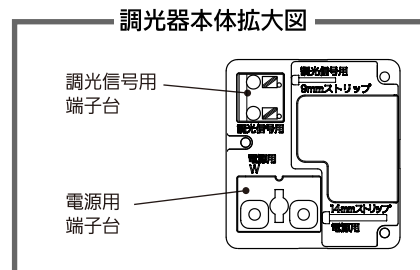
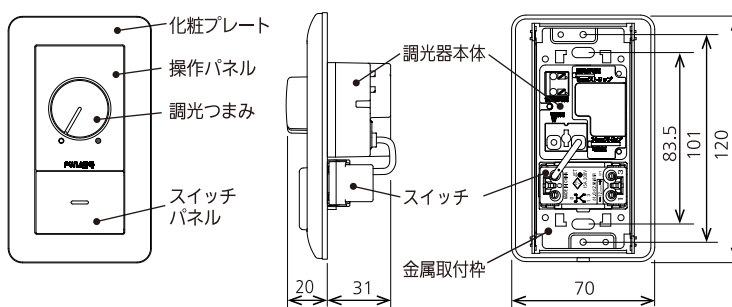
<p>禁止</p>	調光信号用端子台に電源線(AC100V等)を接続しない。 感電・火災等の原因となることがあります。	<p>禁止</p>	乾燥不十分なクロス貼り、コンクリート面には据付けない。 絶縁不良や錆により感電・落下の原因となることがあります。
	可燃性ガスの漏れる恐れのある場所に据付けない。 火災、爆発の原因となることがあります。		<p>厳守</p>
	濡れた手でスイッチパネル、調光つまみを操作しない。 感電・故障の原因となることがあります。		
	表示された電圧以外の電圧で使用しない。 感電、火災等の原因となることがあります。		

**2 仕様**

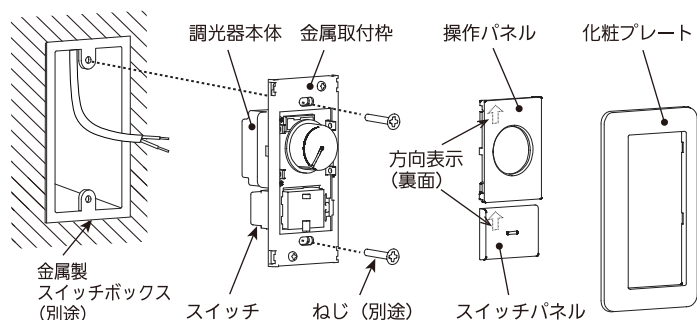
項目	仕様
電源入力	AC100V 50/60Hz 共用
最大負荷容量	5A
調光信号出力	12±2V 250mA 無極性 PWM 調光信号(1kHz)
調光範囲	5～100% 連続 ※1
接続電線	電源線 VVF2 φ1.6、φ2.0
	調光信号線 CPEV/FCPEV φ0.9×1P、φ1.2×1P
使用環境	使用周囲温度：0～35℃
	使用周囲湿度：85%RH 以下 屋内(但し、水、水蒸気、直射日光の当たらないところ、 腐食性ガス、振動、結露のおそれのない場所)
最大接続台数	最大入力電流 5A、最大突入電流 150A、 最大調光信号電流 250mA を考慮した台数 ※2

※1 調光範囲は接続される照明器具によって変動する場合があります。  
※2 詳細は三菱照明カタログ記載の「制御機器に接続可能な LED 照明器具台数一覧表」をご覧ください。

**3 本体の名称と外形寸法**



## 4 取付方法



(1) 電源線、調光信号線を本器に接続してください。〔5 結線方法〕参照

- 電源線はφ1.6、または、φ2.0の銅単線をご使用ください。
- 電源線被覆は調光器本体側 14mm、スイッチ側 12mm むいてください。
- 調光信号線はφ0.9、またはφ1.2のCPEV線、FCPEV線を使用してください。
- 調光信号線の被覆は9mm むいてください。
- 電線は奥までしっかりと差し込んでください。

(2) 操作パネル、スイッチパネルを外して、金属取付枠を金属製スイッチボックスにねじで取付けてください。

- 金属取付枠と金属製スイッチボックスは接地しないでください。接地した場合、外来サージにより故障することがあります。

(3) 操作パネルを調光器本体、スイッチパネルをスイッチに取付け、化粧プレートを金属取付枠に取付けてください。

### 別途ご用意いただくもの

- スイッチボックス：金属製スイッチボックス (JIS C 8340 適合品) 深型
- 取付け用ねじ：十字穴ナベねじ M4 2本
- 電源線：VVF2 φ1.6mm または φ2.0mm
- 調光信号線：CPEV, FCPEV φ0.9mm×1P または φ1.2mm×1P

※ 金属製スイッチボックスは必ず使用してください。

## 6 ご使用に関するお願い

- スイッチにて電源を ON してください。
- 調光つまみを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。調光つまみを回し、照明をお好みの明るさに調整してください。
- 消灯の際は、本器のスイッチにて電源を OFF してください。調光つまみでは、消灯することはできません。
- 金属製スイッチボックスは接地しないでください。接地した場合、外来サージにより故障することがあります。
- 照明器具は、必ず接地処理をしてください。
- 調光器表面が暖かくなることがありますが、異常ではありません。
- 本器の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよく絞ってから拭き取り、さらに洗剤成分が残らないようによく絞った水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ洗剤、薬品などは使用しないでください。
- 施工時、お手入れ及び保守点検などの際は、手袋を着用してください。

## 7 保証とアフターサービス

保証とアフターサービスは、機器本体に適用されます。

- 無償修理  
保証期間は、お買上げ日から1年です。  
本紙等に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償修理させていただきます。

※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

### 異常時の処置

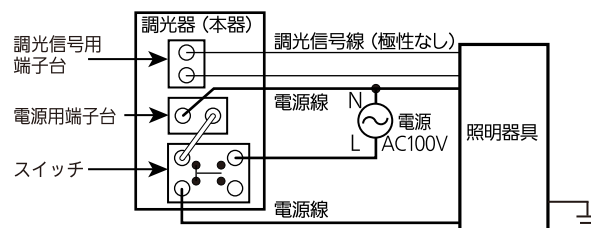


### 警告

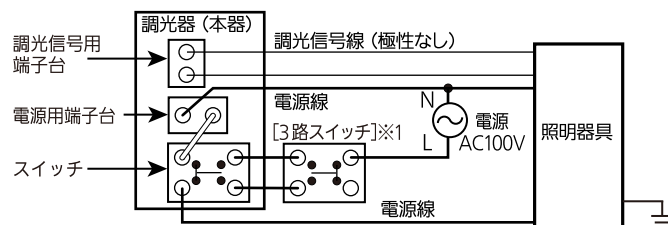
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切る。感電、火災の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、お買上げの販売店にご相談ください。

## 5 結線方法

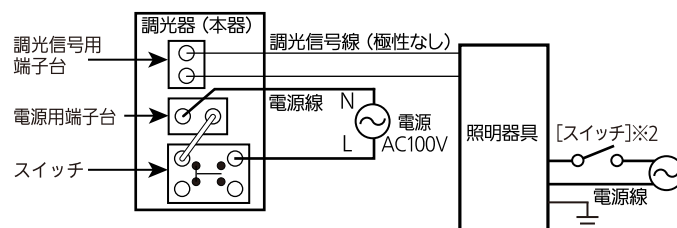
(1) 1ヶ所で ON/OFF 操作



(2) 1ヶ所で調光操作し、2ヶ所で ON/OFF 操作



(3) 照明器具と調光器の電源を別にする場合



- ※1 は別途用意してください。2ヶ所で ON/OFF 操作するのに必要です。
- ※2 は別途用意してください。照明器具を ON/OFF 操作するのに必要です。本器のスイッチでは消灯できません。
- 2ヶ所で調光はできません。
- 調光信号線は、線径に関わらず 100m 以内で配線してください。
- 各接続電線は動力線、高圧線との近接や束線を行わないでください。また接続電線と動力線、高圧線が平行する場合の離隔距離は下記表に従ってください。

平行する動力線・高圧線条件	離隔距離
600V以下の低圧動力線	300mm以上
その他高圧動力線	600mm以上